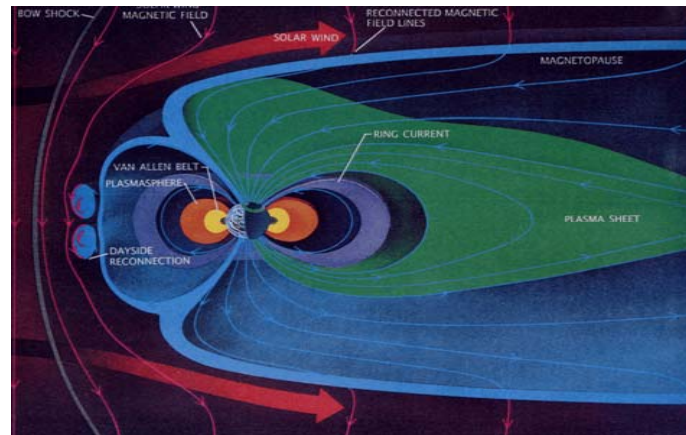


地球のしっぽの発電機

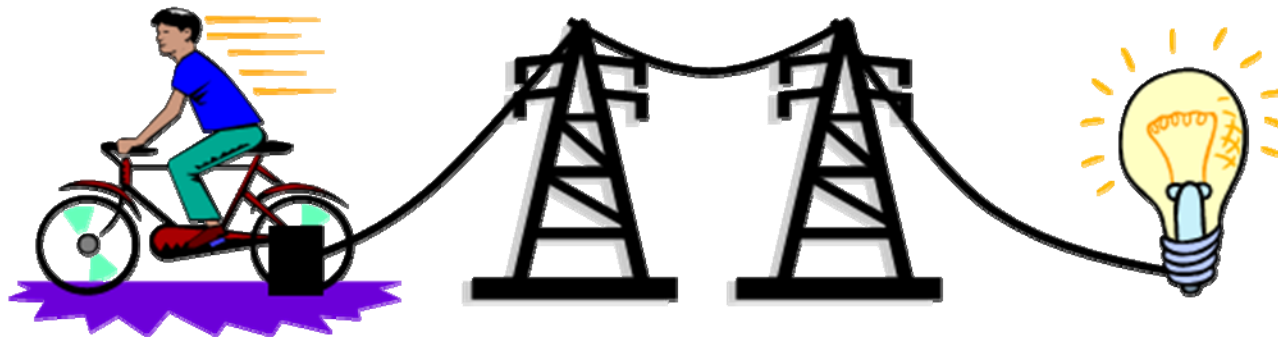
地球はおおきな磁石です。地球の磁石は、太陽からのプラズマの風（太陽風）が地球に直接ふきつけることをふせいでいます。地球の磁石にまもられたところを磁気圏とよびます。磁気圏は太陽風にふきながされて、彗星のしっぽのようにながいきしっぽをもったかたちをしています。磁気圏のしっぽでは高速でながれる太陽風のエネルギーをもとにして百万メガワットもの電力を発電しています。この電力は日本全体の発電量に匹敵します。うつくしいオーロラはこの発電機につながる宇宙の巨大な電流回路の一部です。日本のジオテイル衛星は磁気圏のしっぽを10年以上にわたって観測をつづけています。



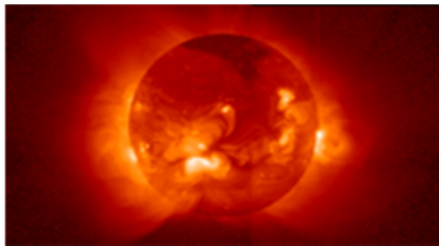
磁気圏（じきけん）

地球（ちきゅう）の磁石（じしゃく）でまもられた場所（ぼしよ）

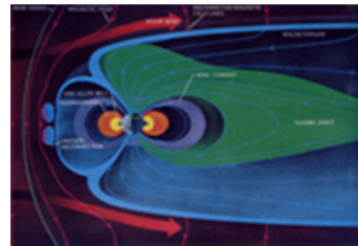
太陽風が発電機をうごかしている。



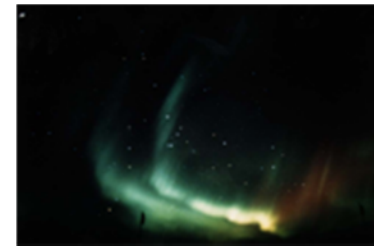
太陽風



磁気圏



オーロラ



その発電量は1,000,000メガワット！

～日本全体の発電力にひびてき。